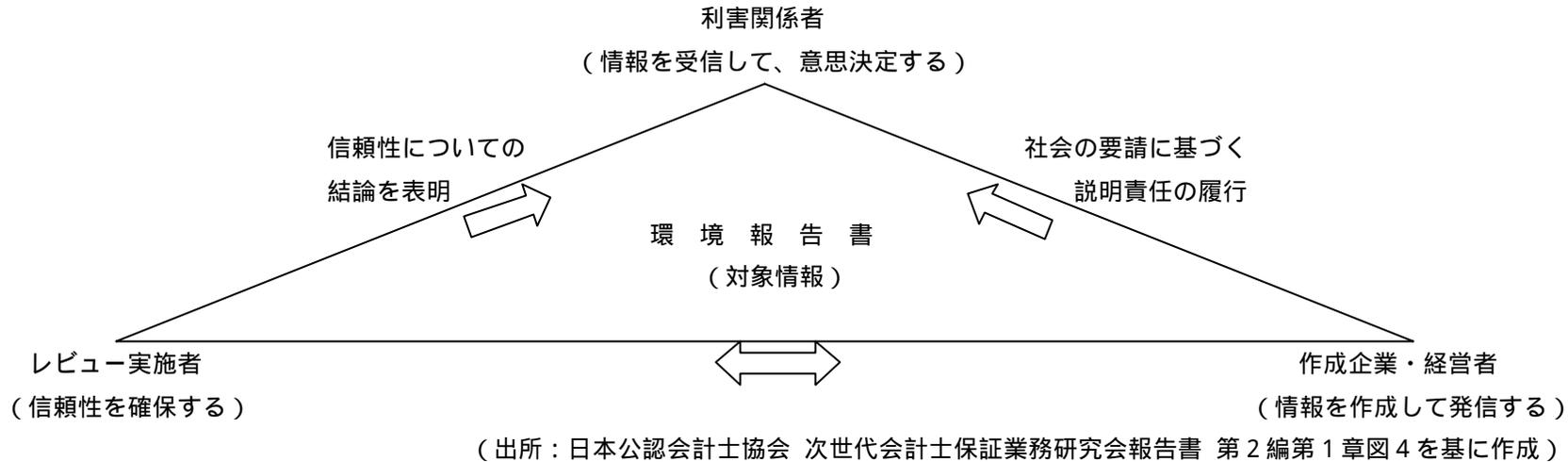


## 信頼性を確保する機能について

### 1．環境報告書を取り巻く関係者



### 2．信頼性を確保する機能とコンサルティングの比較

	信頼性を確保する機能	コンサルティング / アドバイス
関係者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営者 (情報発信者)</li> <li>・ 外部利害関係者 (意思決定者、情報受信者)</li> <li>・ レビュー実施者 (第三者)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営者 (意思決定者)</li> <li>・ コンサルタント (外部利害関係者への情報発信は必須ではない)</li> </ul>
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部利害関係者の意思決定のために信頼でき、かつ、よりよい意思決定に役立つ情報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営者の意思決定のためによりよい成果に結びつく情報</li> </ul>
独立性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不要</li> </ul>
業務の実態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報の信頼性、あるいは適合性に関する信頼性の確保</li> <li>・ 客観的基準に照らして判断する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 勧告・指導・助言であり、信頼性を確保するものではない</li> <li>・ 主観的な判断による</li> </ul>
前提条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当事者間の合意 (利害関係者が不特定多数のため社会的な合意)</li> <li>・ 判断基準</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当事者間の合意</li> </ul>
責任	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 意思決定者である外部利害関係者に対して、情報の信頼性を確保したことに対する責任</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部利害関係者に対しては特にないが、意思決定者である経営者には責任がある</li> </ul>

(出所：日本公認会計士協会 次世代会計士保証業務研究会報告書 第2編第1章表1を基に作成)